

－塩路修平先生を悼んで－

本年7月26日に逝去された本校物質工学科教授 塩路修平 先生は、昭和51年に和歌山工業高等専門学校に入学、昭和56年に工業化学科を卒業されています。その後、東京大学工学部に編入学、昭和59年に卒業され、同大学大学院進学の後、昭和60年4月本校に助手として就任されました。以来、25年余にわたり、和歌山高専に在勤された間、平成5年1月に講師、平成8年7月に助教授、平成22年4月から教授を歴任されました。また、平成14年3月には博士（工学）の学位を取得されています。

塩路先生は、長い教員生活のすべてを、自らの後進でもある本校学生の育成にあたられ、和歌山高専の教育研究を支えてこられました。先生は物事を冷静に判断される能力にたけ、物質工学科をはじめ広く学校運営に携わってこられました。丁寧な授業、熱心な研究指導を通して学生から多くの信頼を集められ、学生に対する思いやりと暖かみあふれる指導は、教員の模範だったと思います。本校卒業生として、また本校教員として、長年和歌山工業高等専門学校の発展に尽力されました故人のご功績を偲び、ここに謹んで哀悼の意を表します。

和歌山工業高等専門学校長 堀 江 振一郎